

文部省職業教育課と『産業教育』誌（4）

丸 山 剛 史
尾 高 進

Vocational Education Section in Ministry of Education, Science and Culture and the Journal “Industrial Education” (4)

MARUYAMA Tsuyoshi, ODAKA Susumu

[5]

前報では、歴代の職業教育課長の在職期間や職業教育・産業教育に関する著作・論文等に関する若干の特徴を指摘した。本報では、職業教育課に在籍した後、初等中等教育局視学官を務め、文部省の職業教育・産業教育施策に小さくない役割を果たしたと思われる人物を確認する。ただし、紙幅の関係もあり、職業教育課出身の視学官の果たした役割等に関しては、稿を改め検討することとしたい。本稿では、『文部省職員録』（各年度）を手がかりに、職業教育課発足から廃止までの間に視学官を務めた人物の氏名を確認するに留める。

なお、視学官制度、特に第二次大戦後の視学官制度は必ずしも自明のことではないように思われる。『新教育学大事典』（第一法規出版、1990年）、『現代学校教育大事典』（ぎょうせい、2002年）、『現代教育史事典』（東京書籍、2001年）も、戦前の視学制度には言及しているが、戦後に関しては記述していない。

そこで、戦後の視学官制度に言及しながら、職業教育課出身の初等中等教育局視学官の氏名を確認することとする。

前報校了以後の限られた期間で確認した限りでは、安部良夫（1959年当時、初等中等教育局財務課）「視学委員制度について」¹が文部省内の視学官に関して記述している。安部は、主に「視学委員」制度に述べているが、「視学官」に関しても次のように述べている。

「…その後、明治三十年十月に視学官の制度を復活しているが、視学委員については明

治四十一年九月になって、文部省視学官および文部省視学委員職務規程で再びその制度が設けられている。視学官については大正二年督学官と名称が変えられ、昭和四年、社会教育官、昭和十二年、教学官がそれぞれ督学官のほかに置かれ、昭和十七年、これらを廃して教学官がおかれ、昭和二十一年教学官を視学官に改め、その後、別に社会教育官をおくなど、制度上、幾多の変遷があったが、その間、視学委員については、大きな変化はなく、視学制度の一翼として存続してきた。／昭和二十一年、教学官を廃した際、視学委員に関する明文の規定はなくなったが、実態としてはその後も存続し、文部省視学官および視学委員視察指導規程が示されている。…」

このように、視学官は1913年に督学官と名称を改め、1946年に再び設けられたとされる。ただし、設置根拠となる法令に関しては明らかにされていない。

初等中等教育局視学官設置の根拠法令に関して、確認し得た限りでは、1952年8月の文部省令第19号「文部省組織規程」第14条において、次のように規定されている²。

「第十四条 初等中等教育局に視学官を置く。

2 前項の視学官は、上司の命を受け、初等中等教育に関し、連絡、指導にあたる。

3 第一項の視学官の定数、選考基準、職務等については、別に定める。」

1953年1月に「文部省設置法施行規則」が定められると、同規則第5条において規定されるようになった。現在では、「文部科学省組織規則」(2001年、文部科学省令第1号)により規定されている。

本稿の主たるテーマである、職業教育課出身の視学官に関して、『文部省職員録』(各年度)の職業教育課職員氏名と視学官氏名とを対照させ、職業教育課出身の視学官を拾い上げれば、次のとおりである³。

1. 厚 沢 留次郎 (1949-1969 年度)
2. 仙 波 千 代 (1964-1971 年度)
3. 金 原 ちゑ子 (1972-1976 年度)
4. 小笠原 ゆ り (1978-1981 年度)
5. 中 谷 三 男 (1996-1999 年度)
6. 河 野 公 子 (1997-2003 年度) ※河野は2003年度に主任視学官を務めた。

このように、職業教育課在籍を経て、初等中等教育局視学官を務めた人物は少なくとも6名は存在したと考えられる。選考基準が明らかではないので、こうした人選の意味は定かでないが、初等中等教育局各課の教科調査官等と比較し、より指導的な立場にあったと思われるので、上記の人物の果たした役割には留意したい。

注

- 1 安部良夫「視学委員制度について」『文部時報』第 977 号、1959 年、15-17 ページ。
- 2 文部省令第 19 号「文部省組織規程」『官報』号外第 89 号、1952 年 8 月 1 日、3 ページ。
- 3 厚沢留次郎に関してだけは、佐藤秀夫（研究代表者）『戦後教育改革資料 5 厚沢留次郎文書 目録』（国立教育研究所、1988 年）を参照した。佐藤によれば、厚沢は 1948 年に視学官に任用されて文部省に入省、当初は東京農業教育専門学校教授との併任であったが、49 年 6 月から初等中等教育局専務となり、1958 年に半年ほど職業教育課教科調査官となったが、それ以外は初等中等教育局視学官の職に在ったとされる。

『産業教育』誌目次集 (4) : 1960-1962 年

- ・本目次集は、宇都宮大学附属図書館所蔵の『産業教育』誌の内容を確認しながら作成した。同館欠号分に関しては、編者が所蔵機関に出向き、目次及び誌面を確認し作成した。
- ・所蔵機関名を巻号・発行年月右横のカッコ内に記した。
- ・執筆者名右横のカッコ内の数字はページ数を表す。

第10巻第1号：1960年1月1日（宇都宮大学附属図書館）

- 高等学校教育課程改訂の基本方針について（案）
 (1)
- 文部省著作「中学校技術・家庭科研究の手びき」編集の趣旨とその解説について..... 吉田元 (3)
- 産業教育国庫補助制度について..... (12)
- 岡山県産業教育審議会の概要..... 後藤亘 (24)
- 研究指定校
 東京都北区新町中学校の産業教育
 稲見辰之進 (27)
- 高等学校農業課程における総合農業の教育について
 (一) 熊本県の現状 丸岡憲一 (33)
- (二) 熊本県立球磨農業高等学校の教育
 服部実 (36)
- (三) 総合農業による農業教育とその所感
 伊古田昇二 (44)
- 建設機械の貸付について..... (48)
- 統計からみた中学校・高等学校の概況..... (51)

第10巻第2号：1960年2月1日（宇都宮大学附属図書館）

- 米国における産業界と工業教育界との連携について
 山本栄吉 (1)
- 〈座談会〉産業教育振興法制定をめぐる思いでと今後の主要課題..... (10)
- 文部省著作「中学校技術・家庭科研究の手びき」編集の趣旨とその解説について..... 阿妻知幸 (17)
- 産業教育国庫補助制度について（二）..... (23)
- 家庭科教育について..... 仙波千代 (29)
- 高校卒業者の就職選考の時期について..... (35)
- 日本学校安全会法..... (37)
- 昭和三十四年第九巻産業教育目次一覧..... (47)

第10巻第3号：1960年3月1日（宇都宮大学附属図書館）

- 昭和三十五年度の産業教育..... 安養寺重夫 (1)
- 文部省著作「中学校技術・家庭科研究の手びき」編集の趣旨とその解説について..... 吉田元 (13)
- 産業教育国庫補助制度について..... (19)
- 昭和三十四年三月中学校高等学校卒業者の卒業後の状況..... (25)
- 産業教育関係課長会議について..... (33)

電気関係課程の実態調査の集計と教育課程試案
 若山伊三郎 (38)

第10巻第4号：1960年4月1日（宇都宮大学附属図書館）

- 産業教育振興の問題..... 安養寺重夫 (1)
- 日本学校安全会法について..... 加藤俊夫 (4)
- 文部省著作「中学校技術・家庭科研究の手びき」編集の趣旨とその解説について..... 馬場信雄 (18)
- 高等学校産業教育施設・設備の規準について..... (24)
- 学校における緑化活動について..... (29)
- 水産高等学校における災害発生状況とその対策について
 (33)
- 第二回高校卒業生就職問題懇談会議事概要..... (42)
- 通達
 ○全日本学校植林コンクール／環境緑化コンクールの実施について（通知）..... (43)
- 昭和35年度産業教育内地留学生の派遣について（通知）..... (47)

第10巻第5号：1960年5月1日（宇都宮大学附属図書館）

- 技術・家庭科の実施について..... 安養寺重夫 (1)
- 座談会 技術・家庭科について..... (9)
- 教材費の国庫負担について..... (25)
- 中学校技術・家庭科設備充実参考例の解説
 鈴木寿雄 (35)
- 実践例

- 1 科学技術教室の建設
 群馬県藤岡市日野中学校 (44)
 - 2 工具の管理 横浜市大鳥中学校 (46)
 - 3 現職教育の歩み
 埼玉県熊谷市立大原中学校 (49)
- 都道府県職業教育関係指導主事会議議事概要..... (54)

第10巻第6号：1960年6月1日（宇都宮大学附属図書館）

- 高等学校教育課程の改訂..... 安養寺重夫 (1)
- 公立高等学校の設置、適正配置及び教職員定数の標準等に関する法律案..... (18)
- 高校新規卒業生の推薦の期日..... (26)
- 農業土木課程の現状と問題..... 伊古田昇二 (30)
- 工業教育に対する産業界の要望..... 若山伊三郎 (42)

○中央産業教育審議会委員名簿……………(25)
 昭和35年度中学校教育課程(技術・家庭)地区研究
 協議会の開催について(通知)……………(47)

第10巻第7号:1960年7月1日(宇都宮大学附属図
 書館)

高等学校学習指導要領改訂草案の要点……………(1)
 技術・家庭科における中古機械の購入法…吉田元(9)
 非行少年の職業と職場の問題

……………法務省保護局観察課(15)

「中学校技術・家庭科運営の手びき」の発行について
 ……………(21)

参考法令

日本学校安全会法施行規則……………(24)
 「高等学校の定時制及び通信教育振興法」の法律及
 び施行令の一部改正……………(46)

通達

○指導事務主管部課長会議および指導主事教科別連絡
 会議について(通知)……………(49)

○昭和35年度産業教育指導者養成講座の開催につ
 いて(通知)……………(49)

○昭和35年度中学校教育課程(技術・家庭)都道府
 県研究協議会の実施について(通知)……………(54)

第10巻第8号:1960年8月1日(宇都宮大学附属図
 書館)

高等学校学習指導要領改訂草案について……………(1)

農業……………(2)

工業……………(8)

商業……………(17)

水産……………(22)

家庭……………(26)

進路指導……………(31)

技術・家庭における安全教具の考案…米益正文(36)

昭和三十五年産業教育指導者養成講座について…(41)
 (通達)

○高等学校生徒に対する指導体制の確立について
 ……………(47)

○高等学校新規卒業者の選考開始の時期等について
 ……………(47)

第10巻第9号:1960年9月1日(宇都宮大学附属図
 書館)

昭和三十五年技術・家庭科地区研究協議会を終えて
 ……………(1)

産業教育振興費関係諸台帳について(その一)…(6)

産業教育指導者養成講座について

家庭科(14) 農業科(16)

商業科(19) 水産科(23)

高校新規卒業者就職問題連絡協議会について…………(26)
 全国高等学校家庭クラブ連盟について

……………大和マサノ(30)

私のお弁当の改善

…栃木県立宇都宮中央女子高等学校(40)

▽通達

昭和35年度高等学校教育課程(職業)地区研究協
 議会の開催について(通知)……………(47)

第10巻第10号:1960年10月1日(宇都宮大学附属
 図書館)

昭和三十五年度産業教育振興費負担金または補助金の
 執行について……………(1)

産業教育振興費関係諸台帳について(その二)…(35)

幼児期における睡眠時の衣生活

……………三重県立明野高等学校(47)

高等学校の新增設計画……………(52)

校長・指導主事研修講座について……………(55)

第10巻第11号:1960年11月1日(宇都宮大学附属
 図書館)

高等学校の職業教育について……………安養寺重夫(1)

木材と工作の話……………築島棟吉(6)

高等学校教育課程の改訂と職業教育……………(12)

昭和三十五年度産業教育振興費国庫負担金の配分につ
 いて……………(28)

関係法規……………(24)

[参考統計]……………(34)

○第十一回全日本学校植林/環境緑化コンクール成績
 ……………(45)

中央産業教育審議会第七十四回総会議事録……………(47)

第10巻第12号:1960年12月1日(宇都宮大学附属
 図書館)

工業デザインの話……………野村茂治(1)

高等学校教育課程の改訂について……………(4)

高等学校改訂教育課程問答……………(15)

高等学校の職業教育を主とする学科における教育課程

編成例……………(26)

青少年教育白書「進みゆく社会の青少年教育」の概
 要……………(37)

▽通達

産業教育手当の支給を受ける実習助手の範囲を定め
 る政令の一部改正について(通知)……………(50)

○昭和三十五年第十巻産業教育目次一覧……………(51)

第11巻第1号:1961年1月1日(宇都宮大学附属図
 書館)

年頭のことば……………内藤誉三郎(1)

高等学校課程再編成について

- …… 静岡県教育委員会事務局企画室 (6)
- 金属材料の話…………… 歌川寛 (23)
- 産業教育振興費国庫補助金の執行上の諸問題について
(その一)…………… (29)
- 昭和三十五年三月中学校・高等学校卒業生の卒業後の
状況…………… (34)
- 高等学校教育課程(職業)地区研究協議会を終って
…………… (46)
- 国立電波・商船高等学校入学案内…………… (49)
- 国民所得倍増計画(経済審議会答申)抜すい…………… (42)

第11巻第2号:1961年2月1日(宇都宮大学附属図書館)

- 東南アジア教育事情見聞記…………… 厚沢留次郎 (1)
- 富山県高等学校急増対策…………… (10)
- 製図の話…………… 福永太郎 (20)
- 昭和三十六年度産業教育予算について…………… (28)
- 産業教育振興費国庫補助金の執行上の諸問題について
(その二)…………… (43)
- 全国産業科教育研究会について…………… (39)

第11巻第3号:1961年3月1日(宇都宮大学附属図書館)

- 宇宙時代と六・三・三・四教育の反省… 関口勲 (1)
- 県立高等学校整備計画の概要
…………… 神奈川県教育委員会 (7)
- 中学校生徒指導要録の改訂について… 佐伯信男 (20)
- 改訂高等学校教育課程職業教育関係質疑応答…………… (27)
- 設備更新費をめぐって…………… (33)
- 技術・家庭科の意義について…………… 滝原俊彦 (40)
- 中央産業教育審議会第七十五回総会議事録
…………… 職業教育課 (45)

第11巻第4号:1961年4月1日(宇都宮大学附属図書館)

- 産業教育の諸問題…………… 桐原葆見 (1)
- 鳥取県高等学校設置課程の再編成について
…………… 鳥取県教育委員会 (8)
- 職業教育関係教員確保に関連して…………… 須田八郎 (21)
- 真空管の話…………… 馬場信雄 (35)
- 産業教育内地留学制度について…………… (46)
- 〈通達〉
- 全日本学校植林／環境緑化コンクールの実施について
(通知)…………… (40)

第11巻第5号:1961年5月1日(宇都宮大学附属図書館)

- 高等学校における産業教育振興方策について

- …………… 篠原勇造 (1)
- あいさつ…………… 河上邦治 (4)
- 宮崎県高等学校生徒急増対策
…………… 宮崎県教育委員会 (6)
- 機械要素の話…………… 真保吾一 (14)
- 東南アジアの技術教育(その一)… 土井正志智 (23)
- 第二回国際農業教育者会議に参加して
…………… 田島重雄 (26)
- 初任給調整手当の支給について…………… 吉久勝美 (32)
- 中央産業教育審議会第七十六回総会議事録…………… (35)
- 農業基本法抄…………… (37)
- 農業基本法案趣旨説明…………… (41)
- 通達…………… (44)

第11巻第6号:1961年6月1日(宇都宮大学附属図書館)

- 今後の産業教育…………… 中山三郎 (1)
- 北海道の産業教育…………… 尾見鎌太郎 (6)
- 青森県の高校急増対策…………… 青森県庁学校管理課 (11)
- 家庭科技術検定について…………… 加納一馬 (23)
- 東南アジアの技術教育(その二)… 土井正志智 (30)
- 【随筆】職業教育課十二周年…………… 大塲隆治 (30)
- 昭和三十六年度進路指導講座の実施について…………… (43)
- 本年度から始める高等学校産業教育実施講習について
…………… (46)

第11巻第7号:1961年7月1日(宇都宮大学附属図書館)

- 岡山県の産業教育…………… 川上亀義 (1)
- 高等専門学校制度について…………… 五十嵐淳 (7)
- 私の工業教育三十五年をかえりみて
…………… 早坂朝太郎 (14)
- 東南アジアの技術教育(その三)… 土井正志智 (21)
- アメリカ見たまま…………… 岡 潔 (28)
- 全国高等学校長部会春季総会
農業部会 (32) 工業部会 (33)
商業部会 (34)
- 中央産業教育審議会第七十七回総会議事録…………… (25)
- 第三十八国会において成立した産業教育関係法令
…………… (41)
- 第一一回“社会を明るくする運動”実施要領
…………… 法務省保護局 (55)
- 通達…………… (36)

第11巻第8号:1961年8月1日(宇都宮大学附属図書館)

- 産業教育振興法制定十周年をかえりみて…………… (1)
- 長野県における高等学校の適正配置計画について
…………… 長野県教育委員会高校教育課 (23)

アメリカの技術教育……………磯貝勇 (30)
 商業教育の進むべき方向……………中村一 (38)
 計算尺技能検定試験制度について……………小野軍操 (42)
 中学校進路指導の手びき(学級担任編)の発刊に寄せて
 ……………(51)
 通達……………(53)

第11巻第9号:1961年9月1日(宇都宮大学附属図書館)

世界の農政の動きとこれからの農業教育
 ……………厚沢留次郎 (1)
 産業技術教育としての農業教育……………矢口新 (8)
 農業経営者からみて今後の教育に望むもの
 ……………岡田米雄 (13)
 高等専門学校に関する政令・省令の改正について(一)
 ……………柳川覚治 (20)
 新設工業高校の運営とその問題点
 ……………伊藤武三郎 (25)

昭和36年度

技術・家庭科 地区研究協議会を終え
 ……………鈴木寿雄 (33)
 中学校教育課程(技術・家庭)地区研究協議会質疑応答
 ……………(38)

法令通達

○教育職員、免許法施行規則等の一部を改正する省令(抄)……………(42)
 ○教育職員免許法等の一部を改正する法律および教育職員免許法施行規則等の一部を改正する省令の施行について(文部事務次官通達)(抄)……………(45)
 ○中学校進路指導の手びき刊行について(通知)
 ……………(51)

昭和三十五年度における高等学校職業教育教科書・指導書・手びき書の発行状況……………(52)

第11巻第10号:1961年10月1日(宇都宮大学附属図書館)

日本における職業指導研究セミナーを終って
 ……………D・E スーパー (1)
 略歴紹介……………スーパー博士(Donald Super) (4)
 職業指導研究セミナーについて……………藤本喜八 (5)
 広島県の高等学校生徒急増対策ならびに再編成計画案(特に農業教育の体質改善)について
 ……………滝口忍郎 (12)
 中学校教育課程(技術・家庭)都道府県研究協議会について……………野原隆治 (22)
 高等学校農業教育に対する一門外漢の目
 ……………松坂正次郎 (28)
 高等専門学校に関する省令の改正について(二)
 — 高等専門学校設置基準 — ……………柳川覚治 (34)

☆通達☆ 昭和三六年度公立高等学校普通課程家庭科教育設備費補助金交付申請書の提出について……………(50)
 ・表紙・愛知県立愛知工業高等学校二年 小林昭子

第11巻第11号:1961年11月1日(宇都宮大学附属図書館)

産業教育をめぐる諸問題……………河上邦治 (1)
 中近東における職業教育印象記……………宮地貫一 (8)
 ◇座談会◇農業の近代化と高等学校の農業教育……………(13)
 神戸市立産業教育実習所における中学校技術科教員の現職教員について……………神戸市教育委員会 (36)
 昭和36年度

高等学校産業教育実技講習会を受講して
 ……………堀重雄 (44)
 産業教育指導者養成講座(商業科)に出席して
 ……………川辺岩太郎 (49)

第12回全日本学校植林/環境緑化コンクール成績……………(53)

中央産業教育審議会第七十八回総会議事録
 ……………初等中等教育局職業教育課 (54)

第11巻第12号:1961年12月1日(宇都宮大学附属図書館)

農業の近代化に即応する高等学校農業教育の改善方策について(建議)……………(1)
 第十回世界教育者団体総連合代表者会議に出席して
 ……………稲葉良治 (4)

岐阜県の高校急増対策
 ……………岐阜県教育委員会職員課 (16)

昭和36年度 高等学校教育課程研究協議会を終えて
 ……………職業教育課

○農業部会……………(26)
 ○工業部会……………(29)
 ○商業部会……………(31)
 ○水産部会……………(34)
 ○家庭部会……………(35)

新設工業高校の運営とその問題点=東淀工業高校=
 ……………山本栄吉 (37)

中央産業教育審議会第七十九回総会議事録
 ……………初等中等教育局職業教育課 (44)

第三十九臨時国会において成立した産業教育関係法律学校教育法等の一部を改正する法律……………(46)
 公立高等学校の設置、適正配置及び教職員定数の標準等に関する法律……………(51)

第12巻第1号:1962年1月1日(宇都宮大学附属図書館)

年頭の言葉……………内藤誉三郎 (1)
 公立高等学校の設置、適正配置および教職員定数の標

準等に関する法律について…………… 佐藤三樹太郎 (6)
 学校教育法等の一部改正について — 技能教育施設
 との連係と通信教育の整備 — …………… 鯨島文男 (15)
 産業教育ノート《ひろいあげられた文章》

…………… 成瀬政男 (20)

米国における労働組合の職業教育に対する態度の変遷
 (一)…………… 草谷晴夫 (26)

昭和三六年度の進路指導講座を反省して

…………… 水谷統夫 (36)

ソビエトの総合技術教育とアメリカの工芸教育の比較
 …………… 松隈三郎 (38)

国立電波高等学校／商船高等学校生徒募集要項…(49)

第12巻第2号：1962年2月1日（宇都宮大学附属図
 書館）

昭和三七年度 産業教育予算について…河上邦治 (1)

米国の農業教育見聞記《その一》… 伊古田昇二 (14)

産業教育ノート (二) …………… 成瀬政男 (21)

米国における労働組合の職業教育に対する態度の変遷
 (二) — その職業教育史的意義 — …… 草谷晴夫 (32)

昭和三十六年度全国高等学校長部会秋期総会

農業部会…………… 山本佳男 (40)

工業部会…………… 小野軍操 (41)

商業部会…………… 河村達也 (42)

家庭部会…………… 稲葉良治 (44)

世界一周五十六日の旅 (二) …………… 稲葉良治 (46)

☆中央産業教育審議会委員の改選 — 中央産業教育
 審議会委員名簿 — …………… 職業教育課 (56)

第12巻第3号：1962年3月1日（宇都宮大学附属図
 書館）

中学校の新教育課程全面実施をひかえて

◇技術・家庭科の本質を省みる…………… 日向熙 (1)

◇技術・家庭科の実施にあたって…………… 鈴木寿雄 (5)

◇技術・家庭科(女子向)に対する準備・研修について
 …………… 清水貞 (9)

◇女子向き内容について…………… 仙波千代 (12)

◇進路指導の完全実施を迎えるにあたって
 …………… 畔上久雄 (15)

◇進路指導の完全実施を前にして
 …………… 水谷統夫 (19)

職業および家庭などに関する教科書について

…………… 島田喜知治 (24)

地方交付税制度による高等学校費の財源措置について
 …………… 宮園三善 (30)

産業教育ノート (三) — 農業機械の話 —
 …………… 成瀬政男 (36)

米国の農業教育見聞記 (その2・完)

…………… 伊古田昇二 (42)

昭和36年度の回想と実績…………… 河上邦治 (49)

☆中央産業教育審議会第80回総会議事録…………… (56)

第12巻第4号：1962年4月1日（宇都宮大学附属図
 書館）

中学校における新しい教育課程の全面実施にあたって
 …………… 文部大臣 (1)

あいさつ…………… 福田繁 (2)

◇座談会◇高等学校家庭科教育について…………… (4)

教員の免許状と就職…………… 安養寺重夫 (23)

高等学校農業教育の近代化について

…………… 伊古田昇二 (28)

全日本中学校技術・家庭科研究会の発足について

…………… 田島寛一 (36)

工業高等学校設計法 — 電気科を例として —

…………… 若山伊佐雄 (40)

昭和三十七年度現職教育関係事業計画（職業教育関
 係）…………… (50)

中央産業教育審議会第八十一回総会議事録

…………… 職業教育課 (52)

全日本学校植林コンクール・環境緑化コンクール

…………… (54)

第12巻第5号：1962年5月1日（宇都宮大学附属図
 書館）

特集 産業教育の諸問題

産業教育行政の諸問題…………… 河上邦治 (1)

農業教育の諸問題…………… 伊古田昇二 (8)

工業教育の諸問題…………… 土井正志智 (12)

商業教育の諸問題…………… 大埜隆治 (17)

水産教育の諸問題…………… 織田尚忠 (22)

家庭科教育の諸問題…………… 大井ひで (27)

進路指導の諸問題…………… 水谷統夫 (30)

技術・家庭科運営上の諸問題…………… 鈴木寿雄 (35)

要保護および準要保護生徒に対する技術・家庭科実習
 費の補助について…………… 大平嘉一郎 (40)

資料室 高等学校家庭科教育参考資料

…………… 職業教育課 (44)

通達 昭和三十七年度国土緑化運動ポスター原画募集
 について…………… (53)

第12巻第6号：1962年6月1日（宇都宮大学附属図
 書館）

人間投資と経済成長…………… 菊原政治 (1)

産業教育振興法に基づく国庫負担金および補助金の交
 付手続き等について…………… 岩田正一 (7)

高等学校と技能教育施設との連携制度の創設について
 …………… 手塚朝一 (11)

☆中学校技術・家庭科のための工作室に対する補助

について……………	工藤政明 (17)
☆農業教育特別設備「畑地かんがい設備」の現状と問題……………	伊古田昇二 (22)
☆一つの工業高校の建築と運営 — 東山工業高校の場合 — ……	磯貝勇 (29)
☆アメリカの商業教育 (一) ……	大埜隆治 (29)
全国家庭科教育協会春の大会を顧みて = その使命と責任に及ぶ = ……	石三次郎 (41)
■高等学校進路指導の手びき「ホームルーム担任編」の発刊によせて……………	水谷統夫 (45)
□資料室□	
中学校・高等学校新規卒業者の就職選考開始の時期等について……………	職業教育課 (50)
学校教育法施行規則の一部を改正する省令／中学校学習指導要領の一部を改正する告示の施行通達……………	(55)
第12巻第7号：1962年7月1日（宇都宮大学附属図書館）	
産業教育の体質改善……………	細谷俊夫 (1)
産業教育に期待する……………	小野金之介 (6)
女子労働の将来の展望……………	飯塚重威 (11)
■公立高等学校の配置、適正配置及び教職員定数の標準等に関する法律の施行令の公布について……………	佐藤三樹太郎 (17)
農業高等学校の多頭飼育実習の現状と課題 I — 鶏の部 ……	伊古田昇二 (25)
工業高校の設計について……………	伊藤恒太郎 (30)
アメリカの商業教育 (二) ……	大埜隆治 (33)
家庭クラブ週間を終えて……………	野田・石村 (38)
東京都の技術・家庭科……………	本間直之 (42)
神奈川県内の技術・家庭科……………	松本喜美子 (45)
進路指導の振興策 (1)……………	藤本喜八 (49)
■初任級調整手当の改訂について……………	吉久勝美 (53)
資料 昭和37年度高等学校産業教育実技講習の実施について……………	職業教育課 (55)
第12巻第8号：1962年8月1日（宇都宮大学附属図書館）	
技術革新と高等学校……………	桐原葆見 (1)
産業安全の心理……………	西川好夫 (6)
産業教育における災害の実態……………	北岡健二 (13)
全国総合開発計画と科学技術教育機関の配置……………	佐野文一郎 (21)
農業高等学校の多頭飼育実習の現状と問題 (II) ……	伊古田昇二 (26)
新設工業高校の運営とその問題点 — 渋川市立工業高校の誕生まで — ……	庄司英夫 (30)
商業科教育課程の構成について……………	大埜隆治 (34)

夏の健康と食生活……………	川島四郎 (38)
進路指導の振興策 (2)……………	増田幸一 (42)
資料 昭和36年度地方産業教育審議会の審議状況について……………	職業教育課 (48)
第12巻第9号：1962年9月1日（宇都宮大学附属図書館）	
産業教育に期待する……………	藤井丙午 (1)
技術教育論……………	清家正 (4)
職業教育と当世のムード……………	五島貞次 (8)
■全国産業教育担当指導主事研究協議会を開催して……………	河上邦治 (13)
農業高等学校の多頭飼育実習の現状と問題 — 乳牛・豚の部 (I) ……	伊古田昇二 (22)
時代の要請に応える工業高等学校をいかにしてつくり上げつつあるか……………	中野次男 (27)
高等学校商業科の女子生徒の増加について……………	中江暉雄 (36)
■「家庭経営」重視の弁……………	氏家寿子 (43)
大阪府の技術・家庭科 — 男子向き — ……	八丈次良 (47)
奈良県の技術・家庭科 — 女子向き — ……	今西宗一 (50)
進路指導の振興策 (3)……………	畔上久雄 (53)
第12巻第10号：1962年10月1日（宇都宮大学附属図書館）	
「自由化」と科学・技術教育の方向 ……	山中篤太郎 (1)
産業教育雑感……………	和田弘 (8)
青少年教育の拡充政策と職業高等学校教育の課題……………	厚沢留次郎 (14)
農業高等学校の多頭飼育実習の現状と問題 — 乳牛・豚の部 (II) ……	伊古田昇二 (21)
新設工業高校の運営とその問題点 — 三重県立桑名工業高等学校 — ……	田辺武男 (26)
東京都の商業教育……………	横田弘之 (35)
全国高校家庭クラブ連盟十周年大会…	加納一馬 (39)
全国高校家庭クラブ指導者養成講座について……………	大和マサノ (41)
横浜市の技術・家庭科 — 男子向き — ……	桜井邦夫 (44)
福島県の技術・家庭科 — 女子向き — ……	壁谷沢万里子 (48)
進路指導の振興策 (四)……………	宮本陸治 (52)
第12巻第11号：1962年11月1日（宇都宮大学附属図書館）	
農業における若年労働力の確保と養成について……………	森本修 (1)

銀行におけるビジネス・オートメーション	片多草吉 (7)
進路指導の振興策 — 現場の実情からみて —	伊藤祐時 (13)
中学校における職業教育の現場と問題点について	吉久勝美 (17)
定時制高等学校の農業教育	伊古田昇二 (23)
新設工業高校の運営とその問題点 — 都立烏山工業高校 —	小野軍操 (28)
アメリカの商業教育 — ヴァージニアにて —	大埜隆治 (35)
水産共同実習所建設に関する構想	本間久吉 (40)
全米家庭クラブ大会に出席して	加納一馬 (47)
産業教育指導者養成講座	
高校家庭科 — 保育 —	蛭田怜子 (51)
中学校技術・家庭科調理に参加して	兼信英子 (54)

第12巻第12号：1962年12月1日（宇都宮大学附属図書館）	
日本の将来における人口および労働力の予測	館 稔 (1)
高等学校における技術教育の問題	矢口新 (13)
人材開発計画と進路指導	藤本喜八 (18)
学歴偏重の是正と能力開発	中川太郎 (23)
高等学校農業教育の現場と問題（一）	伊古田昇二 (28)
時代の要請に応える工業高等学校をいかにしてつくり上げつつあるか	樽石正隆 (33)
高校商業科の性格の確立について	青田賢治 (38)
近畿地区高等学校家庭科研究大会	田中汝美子 (48)
進路指導の振興策	篠原俊雄 (52)

（まるやま つよし 本学非常勤講師）
（おだか すすむ 本学教授）